

# JDC Information Security Conference 2011

「クラウド・セキュリティー—2020年のインフラに対する提言」

日時：2011年11月29日（火）13:30～17:50

会場：国際文化会館 講堂（東京都港区六本木5-11-16）

13:30~14:10 [基調講演]	「Security trend と暗号技術・暗号応用技術」 近年の Security trend に鑑みて、今後の暗号基礎技術、暗号応用技術はどうあるべきかについて Setbase の提言と実践を含めて解説する。	Adi Shamir 氏 ワイツマン研究所 教授  (イスラエル)
14:15~14:55 [基調講演]	「スマートプラネットの現在とその課題」 スマートプラネットの目指す社会基盤やその現在と課題について話す。社会システムとしてのセキュリティーやアーキテクチャーなどについて触れる。	岩野 和生 氏 日本IBM(株) 執行役員 スマートシティー 技術戦略担当
15:00~15:20	「スマートグリッドの実践に向けて」 スマートグリッドの実践に向けてセキュリティーをどのように考えるべきか—その為の実装・法整備・海外との連携、及び国際スタンダードの動向など、政府の視点に触れる	山田 安秀 氏 (独)新エネルギー・産業技術 総合開発機構 国際部長
15:20~15:40	Coffee Break	
15:40~16:20	「新世代暗号技術とその応用 —関数型暗号, PUF—」 クラウド時代の新しい暗号技術である関数型暗号、ならびに組み込み機器の模倣防止の切り札と期待される PUF 技術とその応用について解説する	松井 充 氏 三菱電機(株) 情報技術総合研究所
16:25~17:05 [基調講演]	「AES のこの 10 年とこれからの 10 年」 最近の AES への攻撃、今後の AES の展望、及び Cloud, Smart grid 時代に向けた AES の応用について (skype にて中継)	Vincent Rijmen 氏 Leuven カトリック大学 教授  (ベルギー)
17:10~17:50	「サイバー攻撃とその対処」 近年の多様、巧妙化するサイバー攻撃に対抗すべきセキュリティー対策と今後の課題」	中尾 康二 氏 (独)情報通信研究機構 ネットワークセキュリティー 研究所 主幹研究員/KDDI 情報セキュリティーフェロー

**申し込み締め切り日：11月18日(金) 定員：100名**

**会費：3000円（当日、会場にてお支払いください）**

\*定員になり次第、申し込みを締め切りますので、お早めにお申し込みください。

＜お問い合わせ/お申し込み先＞

ジャパンデータコム株式会社 セキュリティカンファレンス 2011 事務局  
〒102-0081 東京都千代田区四番町8-9 ルクセンブルグハウス809号  
電話：03-3261-6090 FAX：03-3261-6091 E-mail:office@datacom.co.jp

\*尚、講演者の都合により予告なくプログラムに変更が生じる場合がございます。

また、通訳はございません。あらかじめご了承ください。